



2026年12月期 第1四半期決算

株式会社ユカリア（証券コード：286A） | 2026.5

INDEX

1 2026年12月期 第1四半期 実績

2 2026年12月期 業績予想

3 Appendix

1 2026年12月期 第1四半期 実績

1 2026年12月期 第1四半期 実績

2 2026年12月期 業績予想

3 Appendix

▶ エグゼクティブサマリー

全体の業績は期初計画に対して堅調に推移、通期業績予想は修正なし

- 売上高は、オーガニック成長に加え、2025年12月期のM&A効果もあり、順調
- 当期純利益は、BPO事業、外部コンサルティングへの戦略投資拡大及びシンシアグループの特損計上で減益
- 新たなM&A及びワンタイム収益の発生はなし

重点取り組みは、提携病院数以外は計画どおり着実に進展

- 提携病院の新規獲得はなく、計画対比で遅れが発生。引き続き、複数の医療法人との対話を継続
- BPO領域は、新規導入が1件。パイプラインは着実に積み上がり、想定通りの進捗
- 在宅医療領域は、順調に利用者が増加中

提携医療法人における収益基盤を順次拡大。次の成長ステージへ

- なかま病院において、当社が全面的に支援した新病院が開院。ユカリアの収益拡大フェーズへ移行
- 石橋病院においても2026年8月の新病院開院に向け、当社が全面的に支援中。次なる収益拡大へ移行予定

▶ 2026年12月期 第1四半期 連結業績

戦略投資の継続や特別損失計上で減益も、売上はオーガニック成長と前期のM&A効果で増収

	(百万円)	2025/12期 第1四半期 実績	2026/12期 第1四半期		主な変動要因
			実績	前期比	
売上高		4,677	6,484	+1,807 +39%	全セグメントでのオーガニック成長 M&A メディステップ、ゼロメディカル、エピグノ Gplus、ソルシアス佐倉（事業譲受）
売上総利益		2,061	2,468	+407 +20%	
Margin		44.1%	38.1%	-	
営業利益		356	74	▲282 ▲79%	戦略投資の継続 ✓ BPO事業の着実な成長に向け体制強化・システム開発に活用。積み上がったパイプラインの収益化へ ✓ 外部コンサルティングの体制強化に活用。既存プロジェクトの継続受注、新規プロジェクトの獲得を加速 ✓ 九州圏での事業基盤及び顧客支援体制の強化・拡充を目的に、福岡に新拠点を開設
Margin		7.6%	1.1%	-	
EBITDA ¹		706	472	▲234 ▲34%	
Margin		15.1%	7.3%	-	
親会社株主に帰属する 当期純利益		411	369	▲42 ▲10%	特別損失計上 ✓ 連結子会社のシンシアグループが受けたサイバー攻撃の対応費用
Margin		8.8%	5.3%	-	

(注釈) 1. EBITDA=営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 + 利息（売上原価） + リース料（売上原価）

▶ 2026年12月期 第1四半期 連結業績（四半期推移、セグメント別構成）

戦略投資の継続で減益も、売上は全セグメントでのオーガニック成長と前期のM&A効果で増収

	(百万円)	2025/12期 第1四半期 実績	2026/12期 第1四半期		主な変動要因
			実績	前期比	
売上高	■ 医療経営総合支援	1,284	2,367	+1,083	+84%
	■ シニア関連	1,734	2,068	+334	+19%
	■ 高度管理医療機器	1,560	1,935	+375	+24%
	■ その他	99	120	+21	+21%
営業利益	■ 医療経営総合支援	400	177	▲223	▲55%
	■ シニア関連	87	131	+44	+50%
	■ 高度管理医療機器	153	143	▲10	▲6%
	■ その他	12	▲16	▲28	-

オーガニック成長

- 医療経営総合支援
病院経営サポートが堅調に推移
- シニア関連
クラーチの既存・新規施設入居率が共に堅調

M&A

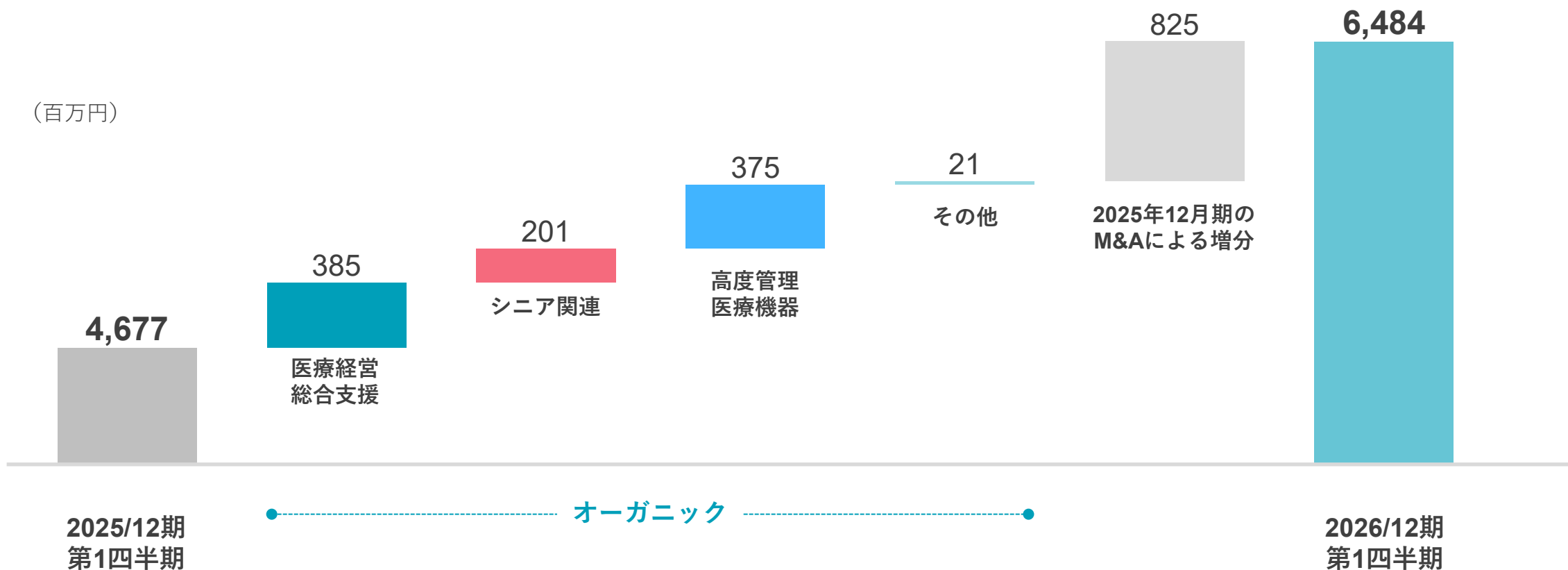
- 医療経営総合支援
メディステップ、ゼロメディカル、エピグノ
- シニア関連
Gplus、ソルシアス佐倉（事業譲受）

戦略投資の継続

BPO事業、外部コンサルティング

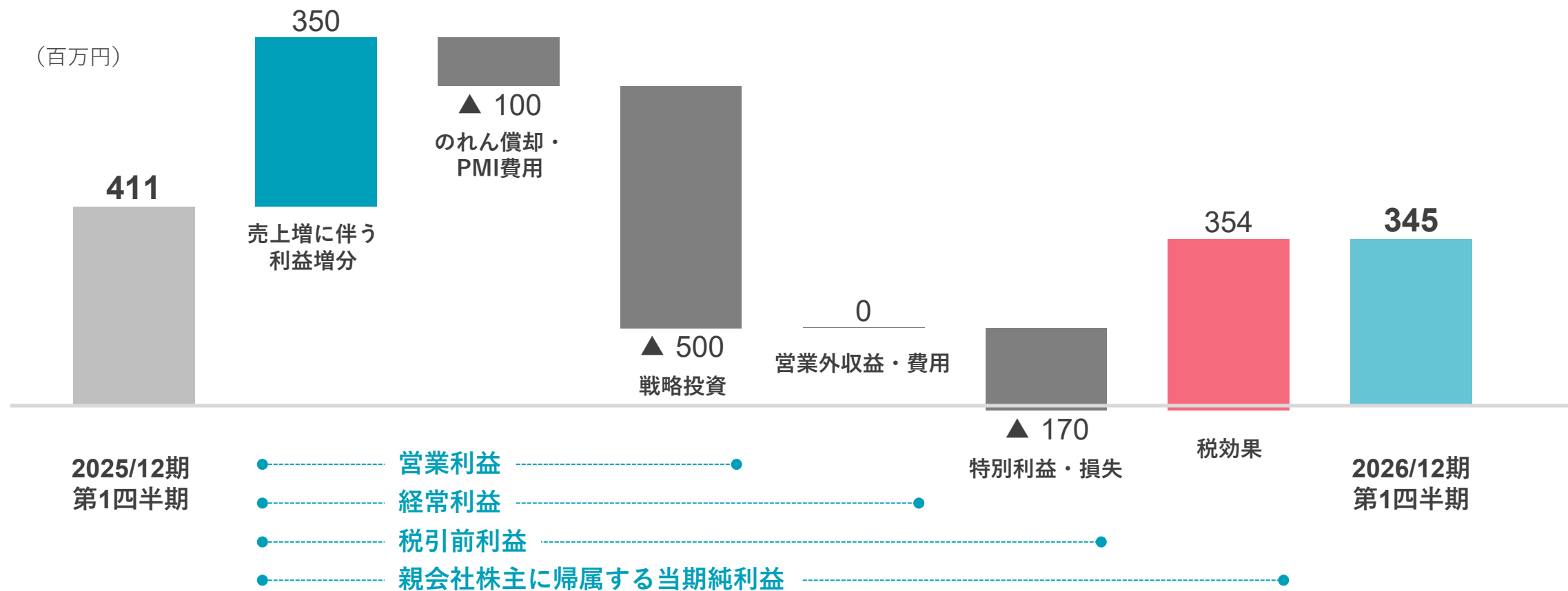
▶ 2026年12月期 第1四半期 要素別増減要因（売上ベース）

各セグメントにおけるオーガニック成長に加え、前期のM&A効果により増収



▶ 2026年12月期 第1四半期 要素別増減要因 (利益ベース)

シンシアグループの特別損失計上と前期の債務免除益の反動で営業利益以下は減益
シニア関連事業での繰延税金資産の回収可能性見直しに伴う会社分類変更により、税効果を計上



▶ 2026年12月期 重点取り組みの進捗

提携医療法人の拡大は遅延する一方で、BPO及び在宅医療は堅調に成長

重点取り組みテーマ

提携医療法人の拡大

現場ニーズに応じ、既存の経営再建や承継のサービスラインナップに、統合/閉院ソリューションを加え、拡充し、推進
(KPI | 提携病院数 +5 (累計36))

BPO¹領域の成長加速

提携医療法人で確立したBPOの型（コスト削減支援、DXソリューション等）を提携医療法人のみならず提携医療法人以外にも必要なプログラムを提供
(KPI | 受託件数 +8 (累計9))

在宅医療領域の強化

地域の方々が医療機関、介護施設、自宅をシームレスに移動しながら快適に日常生活を送り、住み慣れた地域で多様なサービスを受けられるよう、メディステップを軸として在宅と医療機関との繋がりを強化し、地域包括ケアシステムの構築を推進
(KPI | 利用者数 (年間の延べ人数) +6,000人以上 (年間累計26,000人以上))

進捗

±0

提携病院の新規獲得はなく、計画対比で遅れが発生。引き続き、複数の医療法人との対話を継続

+1

パイプラインは着実に積み上がり、次四半期以降での更なる進捗・収益化を見込む

+ 約1,500

利用者数は順調に増加しており、在宅医療と医療機関との連携強化に向けた取り組みについても、順調に進捗

(注釈) 1.BPO・・・ビジネス・プロセス・アウトソーシングの略称

▶ なかま病院 | 提携医療法人における収益基盤を順次拡大

病院の経営改善支援に加え、ユカリアの収益基盤強化に資するプロジェクトにも伴走

10年間に及ぶ多角的な支援により、新病院開院

築38年の老朽化課題を解消し、地域医療の中核としての持続的提供体制を確立
10年間の経営支援に加え、3つのプロジェクトが、新病院開院という形で結実

2016

2026

PHASE 01 - 経営改善支援 (2016~)

経営支援

CONTINUOUS BASE

事業計画策定 / 資金調達 / 採用支援 / 病院内DX / 組織開発

+

PHASE 02 - 更なる成長に向けた追加支援 (2020~)

地域医療再編

PROJECT 01

市民病院との統合検討・協議 / 患者受入支援

新病院建替

PROJECT 02

建替計画策定 / 建替資金調達支援

ブランディング

PROJECT 03

ブランド戦略構築・浸透支援

GRAND OPENING

2026.4.12

新病院開院

▶ 連結貸借対照表 (BS)

引き続き、高い財務健全性を維持しつつ、事業成長に向けた投資を継続

2025年12月期末時点

単位：百万円

流動資産	負債
現預金 9,085	有利子負債 ¹ 29,035
固定資産	リース債務 6,509
土地・建物 26,028	純資産
リース資産 5,521	21,779
のれん 2,346	

総資産 **65,125** 自己資本比率² **31.5%**

2026年3月末時点

単位：百万円

流動資産	負債
現預金 8,733	有利子負債 ¹ 29,079
固定資産	リース債務 6,457
土地・建物 25,915	純資産
リース資産 5,462	22,165
のれん 2,374	

総資産 **65,164** 自己資本比率² **32.1%**

主な投資領域

- ① 医療経営総合支援事業の拡大に伴う病院の土地・建物の取得
- ② 中長期の成長へ向けた新規事業投資

(注釈) 1.有利子負債=短期借入金 + 1年以内返済予定の長期借入金 + 長期借入金 + リース債務 + 社債
2. (純資産-非支配株主持分) ÷ 総資産

2 2026年12月期 業績予想

1 2026年12月期 第1四半期実績

2 2026年12月期 業績予想

3 Appendix

▶ 2026年12月期 連結業績予想

	2025/12期 実績	業績予想	2026/12期		マクロ環境変化・前提条件
			前期比		
(百万円)					
売上高	24,734	33,035	+8,301	+34%	業績予想に織り込んでいるもの ✓ 25年度同等の物価水準 (資材調達、家賃、人件費等) ✓ 25年度同等の金融金利水準 業績予想に織り込んでいないもの × 26年度 診療・介護報酬改定の影響 × 医療経営総合支援事業におけるワン タイム収益 × WAM*の新たな支援策の実施 × 新規M&Aによる影響 * WAM...独立行政法人福祉医療機構
売上総利益	10,739	13,509	+2,770	+26%	
Margin	43.4%	40.9%	-	-	
営業利益	2,365	2,864	+499	+21%	
Margin	9.6%	8.7%	-	-	
EBITDA ¹	3,845	4,502	+657	+17%	
Margin	12.2%	13.6%	-	-	
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,776	1,658	▲1,036	▲40%	
Margin	11.2%	5.3%	-	-	

(注釈) 1. EBITDA=営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 + 利息 (売上原価) + リース料 (売上原価)

▶ 2026年12月期 セグメント別業績予想

	(百万円)	2025/12期 実績 ¹	業績予想	2026/12期	
				前期比	
売上高	■ 医療経営総合支援 ¹	8,550	14,740	+6,190	+72%
	■ シニア関連 ¹	8,072	10,002	+1,930	+24%
	■ 高度管理医療機器	7,456	7,657	+201	+3%
	■ その他	656	883	+227	+35%
営業利益	■ 医療経営総合支援 ¹	2,448	3,315	+867	+35%
	■ シニア関連 ¹	529	781	+252	+48%
	■ 高度管理医療機器	524	388	▲136	▲26%
	■ その他	239	51	▲188	▲78%

(注釈) 1. 2025/12期実績を2026/12期のセグメント区分に修正。シニア関連から医療経営総合支援へセグメント変更した株式会社メディステップの2025/12期の業績は、売上高822百万円、営業利益はほぼゼロ（若干の黒字）。

3 Appendix

1 2026年12月期 第1四半期実績

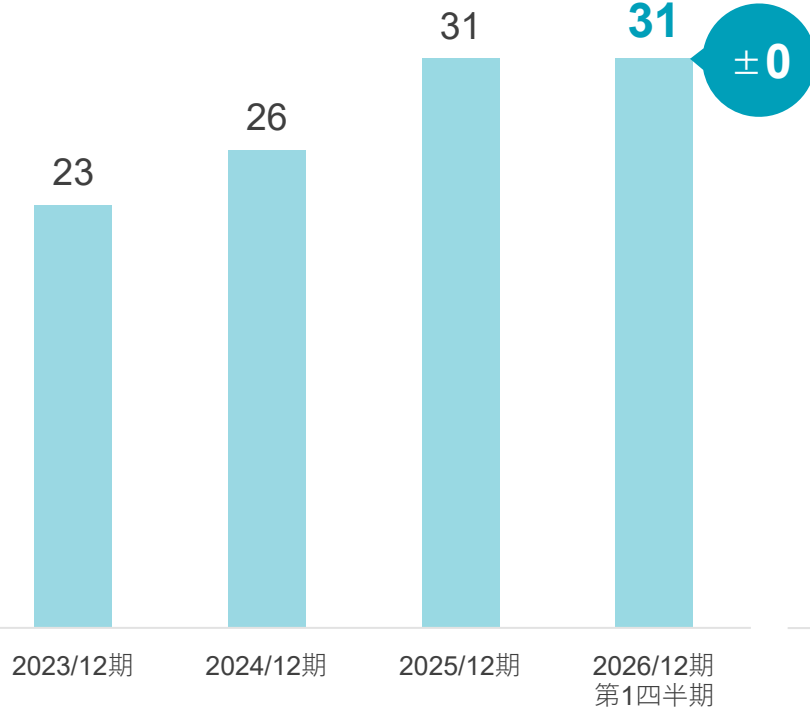
2 2026年12月期 業績予想

3 Appendix

▶ セグメント別KPI 進捗

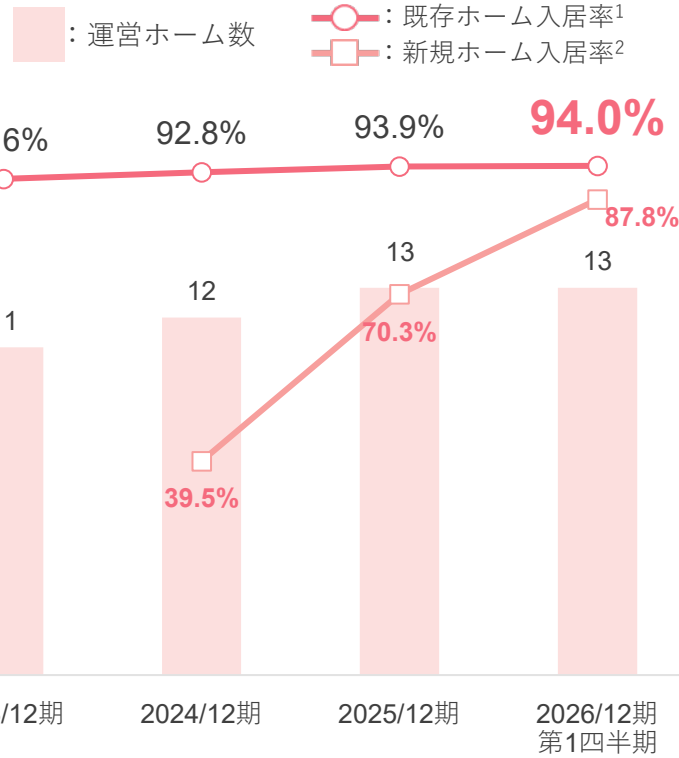
KPI | 提携病院数

(件)



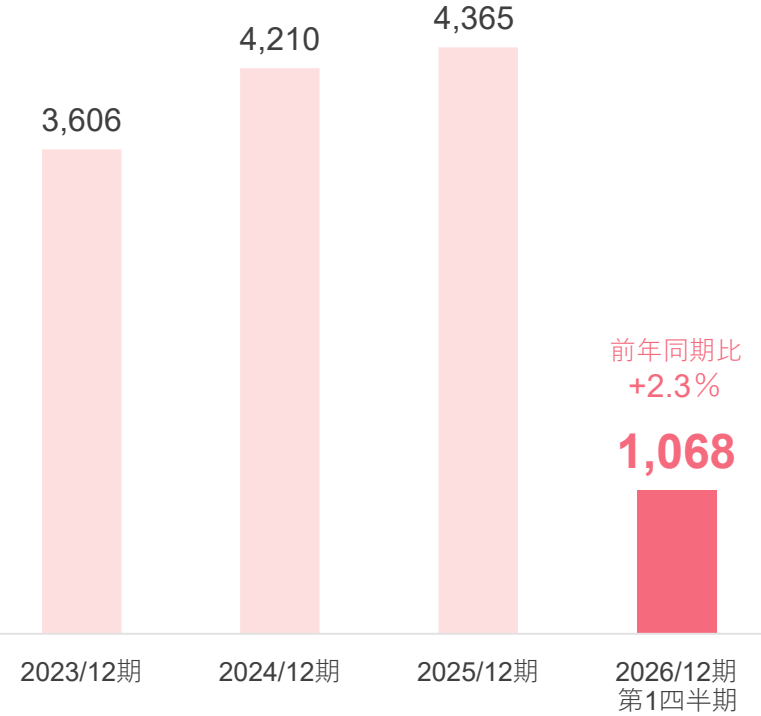
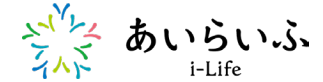
KPI | 入居率

(%)



KPI | 入居斡旋件数

(件)



(注釈) 1.2024/12期に事業譲受した新規ホーム (クラーチ・ファミリア西新宿 (旧: アスデンシア西新宿)) 及び2025/12期に事業譲受した新規ホーム (ソルシラス佐倉) を除く既存11ホームのみの入居率
 2.2024/12期に事業譲受した新規ホーム (クラーチ・ファミリア西新宿 (旧: アスデンシア西新宿)) 及び2025/12期に事業譲受した新規ホーム (ソルシラス佐倉) を合算した入居率

▶ 本資料の取り扱いについて

免責事項

本資料は、株式会社ユカリア（以下「当社」）の決算内容及び事業状況等についての情報提供を目的として作成されたものであり、当社の株式その他有価証券への投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料には、当社の将来に関する見通し、計画、戦略等が含まれています。これらの将来予測に関する記述は、資料作成時点において当社が入手可能な情報および当社の判断に基づいて作成されたものです。

当社は、本資料に記載された情報の正確性または完全性についていかなる保証も行わないものではなく、本資料の利用またはこれに依拠したことにより生じたいかなる損害についても、一切の責任を負うものではありません。



EUCALIA